

Q. 家庭高校に入ろうと思ったきっかけを教えてください。

A. 小さい頃から食べるのが好きで、食事がおいしくなるメカニズムに興味があったからです。私の将来の夢である管理栄養士※には大学などに通って試験を受けないとなれないのですが、大学生になるまで専門の勉強を待つことなく、高校の3年間も栄養に関する勉強がしたくて、赤羽北桜高校への進学を決めました。

将来やりたい事が決まっているのに、普通科の学校に進んでいたら学校では自分のやりたい勉強があまりできないので、せっかく先生に教えていただける機会があるのであれば進学しないのは「もったいない」と思ってしまたんですよ。

※管理栄養士…厚生労働大臣の免許を受けた国家資格の一つです。病気を患っている方や高齢で食事がとりづらくなっている方、健康な方一人ひとりに合わせて専門的な知識と技術を持って栄養指導や給食管理、栄養管理を行います。

Q. 将来に向けて今頑張っている事はありますか？

A. 高校卒業後は管理栄養士養成課程のある大学に進学し、スポーツ栄養学を学びたいです。私の家は4人兄妹で全員別のスポーツをやっているのですが、それぞれにあった食事がどう異なるのか、気になったのがきっかけです。

将来的には管理栄養士の資格を取得し、病院や高齢者施設、スポーツクラブなど様々な場所で働き、様々な人に合った食事を考え、社会の役に立ちたいです。

中学生へメッセージをお願いします！

専門高校では、将来につながる勉強ができることはもちろん、同じ夢を目指す仲間が見つかります。

クラスの友達とは、将来の話や栄養学、保育など将来の夢のことで話が盛り上がるし、先生方は専門的に教えるプロがそろっていて知識や経験も豊富です。もちろん教え方も丁寧なので、専門科目の勉強も心配はありません。

将来の夢に向けた勉強が高校からできることで、他の教科もやらなくちゃ！という気持ちになりますし、やりたいことの方が見つかっている皆さんには、専門高校はとてもオススメです！



インタビューに応じてくれた
赤羽北桜高校 1年
保育・栄養科の寺坂樹乃さん



充実した保育実習施設



21台のピアノが配備された第2保育実習室での授業の様子



本格的な調理での実習



「家庭総合」の様子